

菅首相退陣表明



民主党代議士会で、あいさつに臨む菅首相＝2日午後、国会

菅直人首相は2日、国会内で開いた民主党代議士会で、東日本大震災対応で一定のめどが付いた段階で退陣する意向を表明した。「私がやるべき役割が果たせた段階で若い世代に引き継いでいただきたい」と述べた。事実上、内閣不信任決議案採決をめぐり民主党内の混乱が拡大した責任を取ったとみられる。

震災対応にめどの段階

党内の混乱拡大で引責

不信任案採決を前に、民主党の小沢一郎元代表や鳩山由紀夫前首相ら大量の議員が造反の意向を表明。仮に否決された場合でも党分裂は避けられず、これ以上の政権維持は困難と判断した。

首相の退陣表明を受け、野党の不信任案に同調する意向を示して

いた鳩山前首相は代議士会で菅首相との会談で、東日本大震災復興基本法案を成立させ、

9月の民主党代表選で首相は小沢氏を破り再選されたものの、尖閣諸島周辺での中国漁船衝突事件の対応で迷走。今年1月に再改造内閣を発足させた後も求心力は回復せず、大震災や原発事故をめぐる後手後手の対応で批判を浴びた。



発行所
山形新聞社

山形市旅籠町2-5-12
電話 代表023(622)5271

Copyright (c) 2011
Yamagata Shinbun

2011年
6月2日
(木曜日)

速報版

購読申し込み
(9-17時)

0120-81-8040

やまがた
ニュースオンライン

[http://
yamagata-np.jp](http://yamagata-np.jp)

Mobi | eやましん
[http://
yamagata-np.jp/k/](http://yamagata-np.jp/k/)



詳しくは山形新聞をご覧ください。